

[監修者紹介]

牛山泉



学校法人足利大学理事長、上智大学大学院理工学研究科博士課程修了、工学博士。日本における風力発電研究の第一人者。エネルギー変換工学を専攻し、主として再生可能エネルギーの研究開発や国際協力機構JICA専門員として開発途上国の技術協力にも取り組む。日本風力エネルギー学会を設立し、日本太陽エネルギー学会会長も務めた。現在、NEDO新エネルギー産業技術総合開発機構において洋上風力発電など風力関連各種委員会委員長、新エネルギー財団NEF風力委員会委員長、グリーン電力認証機構委員長などを務めている。国際再生可能エネルギー協会のパイオニア賞と功労賞、文部科学大臣賞など多数受賞。2016年には、日本と世界における風力エネルギーの開発における先駆者であり卓越した科学者としての役割を果たしたことを評価され、日本人初となる「World Wind Energy Honorary Award」を受賞。『風力工学入門』他著書多数。小6年の教科書（東京書籍）には「未来に生かす自然エネルギー」が教材として掲載されている。

[著者紹介]

山口日出夏



NPO法人 ^{ブルーエッグス}Blueeggs Environmental Education代表、横浜国立大学大学院工学(建築学)博士課程前期修了、アメリカ・デラウェア大学 Center for Energy and Environmental Policy 博士課程後期修了。博士（再生可能エネルギー/環境政策学）。2016年3月にアメリカにて、Blueeggs Environmental Educationを創設。アメリカ国内の小学校と連携し、学校における環境教育の拡大・推進に努める。著書に『Post-Fukushima Renewable Energy Policy in Japan』（2015）、『Think Environment in Math』（2016）、『225 Math Problems that Make You an Environmental Expert』（2017）がある。アメリカ在住17年。